

区民の皆様へ

三輪地区

第42号



住民自治協議会だより



平成30年2月1日発行

第9回「三輪地区成人祝賀会」開催される 平成30年度 成人祝賀会



1月7日（日）穏やかな晴天に恵まれ、参加者61名（女性21名・男性40名）の新成人を迎えて、平成30年三輪地区成人祝賀会が滞りなく開催されました。三輪地区では平成21年より地域の新成人の門出を地域で祝いたいという思いを込め成人祝賀会を開催してまいりました。

会場は希望を胸に美しい振袖やスuitsに身を包み、若さが満ちあふれ、華々しくも凛とした雰囲気に包まれました。式典の前に和やかな笑顔で記念撮影が行われ、記念式典では新成人を代表としてお二人の思いを発表していただきました。

■成人代表挨拶



北島 将太さん（本郷）

本日は、私たち新成人の門出を祝してこのような盛大な式典を催していただきまして、誠にありがとうございます。

また、ただ今は三輪地区住民自治協議会会长の徳武様より心温まるお祝いの言葉を賜り、成人として歩み出せた喜びをかみしめております。新成人代表として、厚く

御礼申し上げます。

今回は三輪地区住民自治協議会様が主催してくださる最後の成人祝賀会という場におきまして、このような大役を仰せつかり大変恐縮しております。

さて、私たちは幼少期よりこの三輪の地でともに学び・ともに遊び・ともに成長をしてきましたが、現在では、社会人として仕事に携わる者、学生として学業に励む者など各自それぞれの道を歩み始めています。道は違いますが、成人としての自覚と責任を持ち社会で生活する上で大切なことを私の経験をもとに二つ考えました。

一つ目は、人との関係を大切にするという事です。私たちはここまで決して一人で歩んで来たのではなく、家族・友・先生・三輪地区の皆さんをはじめとする多くの方々が私たちとともに歩んできてくれました。情報化社会の発達にともなう人との関係が希薄化傾向にある今日において、相互に信頼し合える関係を構築するためにも人との関係、特にネットを媒介とするやりとりではなく、目と目を合わせ「face to face」で話し合い、心を通じ合わせ、考え方を共有していくことが重要になっていくと考えます。

二つ目は、受けた愛情・教育を私たちの下の世代へと繋げていくことです。私は現在大学において教育学を専攻しており、将来は長野県での教員を志望しております。現在日本では児童虐待が増加傾向にあり、親子関係の希薄化も進行の一途をたどっています。子にとって親は何ものにも代えがたい存在ではあります。微力ではありますがそれを補完できるのが教員であり周りの人たちであると考えます。成人として至らぬ点は多々ありますが、教えていただいている存在から今後は下の世代へとこの三輪の地で得た経験や教育そして愛情を持って教える存在へと変化していく必要があると考えます。

最後になりますが、私たちを今まで育て支え見守ってくださった家族そして地域の皆様、本当にありがとうございました。まだまだ未熟者である私たちに今後ともご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いします。本日は誠にありがとうございました。



久し振りの再会を喜び合う



地元の役員の皆さんと
おめでとう



西澤 明里さん（本郷）

本日は、私たちが成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような心温まる式典を開催していただき、ご来賓の皆様、式典のためにご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございます。

私は、二年前大学へ進学するにあたり、横浜で一人暮らしを始めました。一人で生活することは想像以上に大変で、時には辛く、寂しい気持ちになることもありました。しかし、そんな時に心の支えになったのは、私には帰る場所がある、という安心感でした。帰ればあたたかく迎えてくれる家族がいるこの三輪という場所があることで、私は辛い時も頑張ることが出来ましたし、これからもそれは変わりないと思います。

私にとって三輪という場所がこんなに素敵なるふるさとになったのは、大好きな家族や友だちがいるということは、もちろんですが、いつも笑顔でいさつしてくださった近所の方々や通学路の方々、楽しい育成会の行事を企画運営してくださった方々、町をきれいに清掃してくださった方々など、本当にたくさんの方々のおかげだと思っております。

一人暮らしをしていると、まだ時々寂しくなることもあります、この場所を離れたことで、自分がどれだけ多くの人に支えられ守られてきたのか、どれだけ素敵な場所で育つことができたのかということを実感できたことが本当に幸せだと思っています。

これまで三輪地区の皆様からいただいたたくさんの思いやりと優しさを、今度は自分自身が立派な大人として、周りの人たちにお返ししていきたいと思っています。

今日この会場にご招待いただいた私たちは、成人としての自覚を常に忘れず責任ある行動をとっていますことを誓い、新成人代表のいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

アトラクション



式典終了後、平成28年度新成人代表でありました小林詩織さん（信州大学教育学部音楽教育コース在籍）の独唱に耳を傾けていました。

- ♪「猫の恩返し」より「風になる」
- ♪「千と千尋の神隠し」より
「いのちの名前」
- ♪「糸」中島みゆき
- ♪ "You Raise Me Up"

懇親会



▼善光寺木遣り



懇親会の冒頭では、ご祝儀としまして若槻地区善光寺木遣り同好会の皆様によります力強い木遣り歌で始まり、新成人の新たな門出にふさわしい応援歌となりました。

鉄道で
地域を支える

新成人の決意

恋をしたい

世界を
デザインする！

一生懸命
働きたい

彼女が
できます
ように！

総理大臣に
なる

21世紀を
代表する
会社を持つ

公務員に
なりたい

幸せに
なります

健康第一

いつか長野に
還元できる
ようにします！

今春長野で
就職します

個展を今年
開きます

健康・福祉部会

三輪地区ボランティアセンターから

昨年7月に「三輪地区ボランティアセンター」がオープンし、毎週月・水・金と開所してきました。

はじめのうちは、ボランティアセンターってどんな所？何するの？誰でも行っていいの？ボランティアするの？させられるの!?等々とご質問をいただきました。

まだまだ住民の皆様にお伝えしきれてはいませんが、オープンから6か月、回覧を見て「今日は小物作りの日だから」「折り紙したくて」「歌いたくて来ました。」「マジック楽しみに来ました。」…「ちぎり絵」「ボランティア研修会」など講師を招いて開催する日もあります。

おいでくださる方も徐々に増えてまいりましたが、男性の来所者が少ないのがとても残念です。そこで囲碁・将棋・健康麻雀などのコーナーやまた男性地域デビュー講座と題した企画を様々考えております。

三輪地区の集いの場としてお気軽にご利用下さい。

また、「ボランティアセンター発おたすけ隊」として雪かきの協力者を募集しております。

詳細は毎月の回覧「ボランティアセンターだより」をご覧ください。



ボランティアセンター



これからの講座等のご案内（2月から3月）

2月 1日 (木)
10:00~11:30
子どもと親の育ち合いサロン「節分」
公民館 3Fホール

2月20日 (火)
9:30~11:00
運動講座「スマイルボウリング」
公民館 3Fホール

3月 1日 (木)
10:00~11:30
子どもと親の育ち合いサロン「ひな祭」
公民館 3Fホール

3月20日 (火)
9:30~11:00
運動講座「笑いヨガ」
公民館 3Fホール

三輪地区住民自治協議会の
ホームページとフェイスブックを
ご覧になりましたか。

どうぞインターネットで見てください。
成人式の写真も入っています。



アドレス <http://www.miwajichikyo.com/index.html>